

# あゆみ～挨拶・友情・未来～



【道徳の授業で班での対話の様子】

## □ 6/6 道徳『黒蜘蛛の元次』の授業から

中学校では今年度から「特別の教科 道徳」（道徳科）が始まりました。道徳教育は、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標としています。本校でもスタートしました「特別の教科 道徳」での学びの様子を生徒の振り返りをもとにご覧ください。

**振り返りの視点：「あなたにとっての自由とは？」、「以前の自分と比較してみると？」**

- この授業をする前は、好きな時に好きなことをやって、とても自己中心的だったなあと思ったので、これからは嫌なことでも誰かのためになることをし、時と場合を考えて行動していきたいです。
- 僕はこの授業を通して“自由な生活”の捉えが大きく変わりました。自由な生活とは、今自分ご飯を食べたり、風呂に入ったりといった普段の生活を当たり前のように毎日過ごせることだと思った。この物語から、自由なことをすれば、それに責任が伴うという事を学んだので、これからは無責任で自由に自分中心の事を行うことはやめようと思う。
- 私にとっての自由な生活とは、「今の生活」だと思います。授業前の「自由」は、本当に自分の事だけを考えて、元次と同じような考えでした。しかし、授業後の「自由」に対しての捉え方は、与一の考えから、規則に縛られていなかったら、ただそれだけでも自由という言葉で表しても良いと思うようになりました。
- 私にとって「自由」な生活とは、いつも通りの毎日だ。友だちがいて、先生がいて、食べるものがある... という日々が「自由」であることに気づいたからだ。他人にしばられているわけでもない。そんな毎日が私にとって自由なんだ。これからは、与一のような考えをもてるようにする。



【振り返りを書く生徒の様子】

## □ 6/16 オープンスクールがありました

☆CAN2019 中間発表会の結果...

- 🏆最優秀：クラスターNo. 73「黄身（君）を助け隊」
- 🏆優 秀：クラスターNo. 30「石けんの研究4」
- 🏆優 秀：クラスターNo. 65「どのような机が体への負担を軽減できるのか？」
- 🏆優 秀：クラスターNo. 50「サザエさん一家、坂出に引っ越す」
- 🏆優 秀：クラスターNo. 45『『おむすびころりん』は本当に実現するのか？』

\*保護者の皆さんのたくさんの投票ありがとうございました！



【中間発表最優秀クラスターの発表】

☆親子セミナー講演会 演題『地域によく生きる』講師 社会福祉法人ラーフ 理事長 毛利公一さん



【講演を行う毛利公一さん】

- この講演を聞いて、「ピンチはチャンス」、「夢や目標を語る」ということの重要さを感じました。この講演を聞く前は、夢は恥ずかしくて語るという事はしていませんでしたが、語ることによって実現につながるとわかりました。（2組 女子の振り返り より）
- 本当に、もう考えられないくらい壮絶な生き方をされていて感動しました。今日から、今までの自分を振り返って、様々なことに挑戦する。もし、ピンチにあってもチャンスに捉える。夢や目標を語るというような生き方をしたいと思います。そして、本気で生きていきたいと思います。（3組 男子の振り返り より）